

## ～長谷地区より～

# 手漉き和紙でコサージュ作り



2月16日・17日、卒業式で胸に飾るコサージュを在校生と一緒に作製しました。  
今年で4回目となるコサージュ作り！今回も素敵に仕上がりました。

皆と一緒に  
協力して(\*^^)v



完成したコサージュ！

手漉き和紙でのコサージュ作りは毎年、大花の1輪を講師の藤井さんが色を染めてくださいます。今年は、3年生のネームカラーである黄色。自然の物を使って染められており、今回は玉ねぎの皮を煮て、色をつけられました。玉ねぎの皮が黄色になるなんて!?ビックリしましたが、とても良い発色の黄色に染まっていました。

2年生がパーツとなる大花や小花を作り、1年生がパーツを組み立てる作業を行います。2年生のパーツ作りは細やかな作業が多く、花びら型に切られた和紙をバラに見立てながら組み立てていきます。あみ棒などを使い和紙にカーブをつけるのですが、これがなかなか難しい!!先生のお手本を参考にしながら、生徒同志が助け合い、頑張って作業してくれました。

1年生は、2年生が作ってくれたパーツを組み立てます。各々がどうやったら綺麗なコサージュになるか、考えながら組み立てていました。一つ一つが少しずつ違っているのが、手作りならではの良さだなと感じます。

3月9日、卒業生の胸に飾られた手漉き和紙のコサージュは、紺色の制服に映え、卒業生の門出をお祝いする素敵なものになりました。

このコサージュ作りは、紙漉きの際に穴が開いてしまった和紙や、予備として漉いた和紙を活用できないかと考え、支援員として提案させていただき、はじめたものです。

地域の方の賛同と協力を得て、継続できています。これからも、地域の活力となる支援をしていきます。

ご卒業  
おめでとうございます！



卒業式の様子

# ～下畑地区より～

## シイタケ 駒打ち 体験

3月18日、下畑交流館グランドにて「シイタケの駒打ち体験」が開催されました。

せせらぎ朝市主催で行われた今回のイベントは、地域内外から約30名の参加がありました。

下畑地区の方々が先生となり、電気ドリルで原木に穴をあける際や、種駒を打ち込む時には優しくサポートされていました。



打ち込むの  
楽しいね♪



種駒です

体験後は、ホダ木を自分で持ち帰るか、せせらぎ朝市に管理をお任せし、仮伏せ、本伏せ、ホダ起こしを行います。

収穫までには1年半程度かかるようですが、参加者の皆さんは収穫できる日をとても楽しみにされていました。

朝市と同時開催された今回のイベントでは、参加された方が地元の新鮮な野菜を手にとられたり、キッチンせせらぎで食事を楽しまれる姿もみられました。

イベントを通じて、関係人口の増加につながるよう支援していきたいです。

## 活動紹介パネル展～岩国市本庁舎にて～



岩国市本庁舎1階にて、今年度も岩国市で活動している、地域おこし協力隊と集落支援員が日頃の活動を紹介するパネル展が開催されました。

令和4年度、美和地域では下畑地区と長谷地区にて地域活動支援をしております。

下畑地区は、拠点施設である下畑交流館での「せせらぎ朝市・キッチンせせらぎ」の活動の様子や実施したイベントをまとめ、展示しました。

長谷地区は、長谷地区ふるさとづくり推進協議会の中から発足した「長谷みどりの会」が、美和中学校と協働して行っている和紙づくり事業の様子を展示しました。

また、令和4年度は、期待する活動や支援を希望される集落を把握することを目的に「集落支援員に関するアンケート調査」を実施しました。活動を希望された地域では、令和5年度から支援が実施されます。

